SHARP®

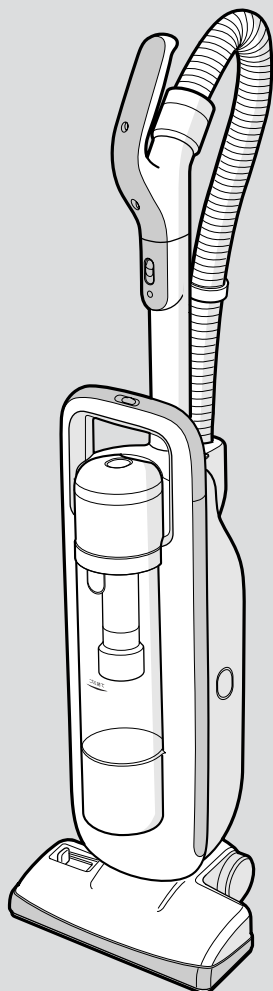
掃 除 機

形名

イー シー エス ティー
EC-ST3

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

ページ

必ずお読みください

安全使用に関する重要な内容です。

● 安全上のご注意
・警告 …… 2
・注意 …… 3
● お願い …… 3
(掃除機を安全にお使いいただくために)

ご使用の前に

まず組み立ててください

● 各部のなまえ …… 4
● 付属品／仕　様 …… 5
● ご使用前の準備
・掃除機の組み立てかた …… 6
・吸込口でお掃除する場合 …… 6
・延長管でお掃除する場合 …… 7

使いかた

場所に合わせてご使用ください

● 基本操作のしかた
・本体スイッチ …… 7
・回転ブラシ切換レバー …… 7
● 場所に合わせたお掃除のしかた
・じゅうたん …… 8
・床 …… 8
・たたみ …… 9
・高い所･カーテン･家具のすき間 …… 9

お手入れ

ダストカップセットのお手入れは

● ごみの捨てかた
・ダストカップセットのはずしかた …… 10
・ダストカップセットの取り付けかた 11
● 収納のしかた
・吸込口でお掃除したあとは …… 12
・延長管でお掃除したあとは …… 12
● お手入れのしかた
・本体 …… 13
・本体内部・吸込口内部 …… 13
・ダストカップセット …… 14
・筒型フィルター …… 14
・カップカバー(カップカバーフィルター) 15
・ダストカップ(クリーニングリング) 15
・ダストカップセットの組み立てかた 14
・吸込口・回転ブラシ …… 16

困ったとき

おかしいな？と思ったら

● 別売品 …… 17
● 保証とアフターサービス …… 17
● お客様ご相談窓口のご案内 …… 18
● 故障かな？ …… 19
● 保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警　告
人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ 注　意
人がけがをしたり、財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

禁止
してはいけないことを表しています。

分解禁止
分解や修理改造の禁止を表しています。

ぬれ手禁止
ぬれた手で触れてはいけないことを表しています。

水ぬれ禁止
ぬらしてはいけないことを表しています。

接触禁止
触れてはいけないことを表しています。

火気禁止
火気を近付けてはいけないことを表しています。

必ず実施
しなければならないことを表しています。

プラグを抜く
必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

⚠ 警　告

禁止
灯油・ガソリン・可燃性ガス・タバコの吸殻・線香などを吸わせない。
トナーなども吸わせないでください。火災の原因になります。

禁止
傷んだ電源コードや差込プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止
電源コードを傷付けたり、無理に引っ張ったり、曲げたりねじったり、重い物を載せたり、挟み込むなどしない。
電源コードが傷み、火災・感電の原因になります。

禁止
電源コードを、回転ブラシの回転部分に巻き込ませない。
電源コードの損傷により感電することがあります。

分解禁止
絶対に分解したり修理改造をしない。
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

ぬれ手禁止
濡れた手で差込プラグの抜き差しはしない。
感電やけがのおそれがあります。

水ぬれ禁止
水洗いや、風呂場などの湿気の多い所での使用、水の吸込みは、絶対にしない。
感電やショート・発火の原因になります。
(ダストカップセット・回転ブラシは、水洗いできます)

接触禁止
回転ブラシや、ローラースイッチには触れない。
手などにけがをすることがあります。とくにお子様にはご注意ください。

必ず実施
コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

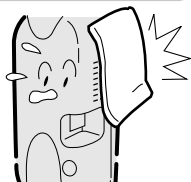
必ず実施
差込プラグのほこりなどは定期的にとる。
差込プラグにほこりなどが溜まると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
差込プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

必ず実施
差込プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。

プラグを抜く
お手入れ・点検の際は、必ず差込プラグを抜く。
感電やけがのおそれがあります。

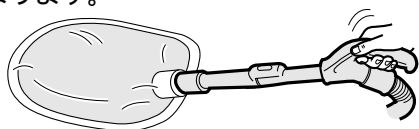
⚠注　意

禁止

排気口をふさがない。
火災の原因になります。

禁止

引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)の近くで使用しない。
爆発や火災の原因になります。

禁止

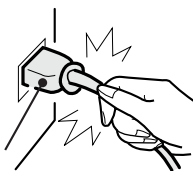
吸込口をふさいで長時間運転しない。
過熱による、本体の変形・発火の原因になります。

禁止

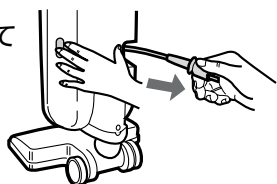
排気口に、金属類・ピン・つまようじ・コインなどを入れない。
感電や故障の原因になります。

火気禁止

火気に近付けない。
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

必ず実施

差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。
差込プラグを持たないと感電やショートし、発火することがあります。

必ず実施

電源コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ。
差込プラグが当ってけがをすることがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因になります。

お願い

- **水や液体･湿ったごみ･ピン･針･ひも･シンナー･油･ベンジンや殺虫剤などは吸わせない。**
  故障の原因になります。
- **ガラス･カミソリなどの鋭利なものや、大量の砂などは吸わせない。**
  ダストカップや筒型フィルターのメッシュ部に傷が付きます。
- **電源コードを引き出すときは､コード根元の赤マーク以上、無理に引っ張らない。**
  断線の原因になります。
- **手元スイッチ｢入｣の状態で、差込プラグをコンセントに入れない。**
  コンセントから、火花が出ることがあります。
- **石こう･セメント･チョークなどの、非常に細かい粉を吸わせた後は、すぐに筒型フィルターをはずして水洗いする。**
  筒型フィルターが目詰まりして、サイクロンの吸じん力が低下します。
- **大きなごみや、一度に大量のごみを吸わせない。**
  吸込口・ホース・延長管・ダストカップセットで、ごみが詰まる原因になります。
- **ダストカップセットの各部や回転ブラシの水洗い後は、乾いた布で水滴を拭き取り、陰干しして十分に乾燥させてから使う。**

- **お掃除以外に使用したり、吸込口を密閉して使用しないでください。**
  故障の原因になります。
- **土間などを掃除しないでください。**
  吸込口が傷付きます。
- **この掃除機は家庭用です。
  業務用としての使用はできません。**

各部のなまえ

ページ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

ダストカップセット

カップカバー部とダストカップ部に分かれます。

カップカバー部

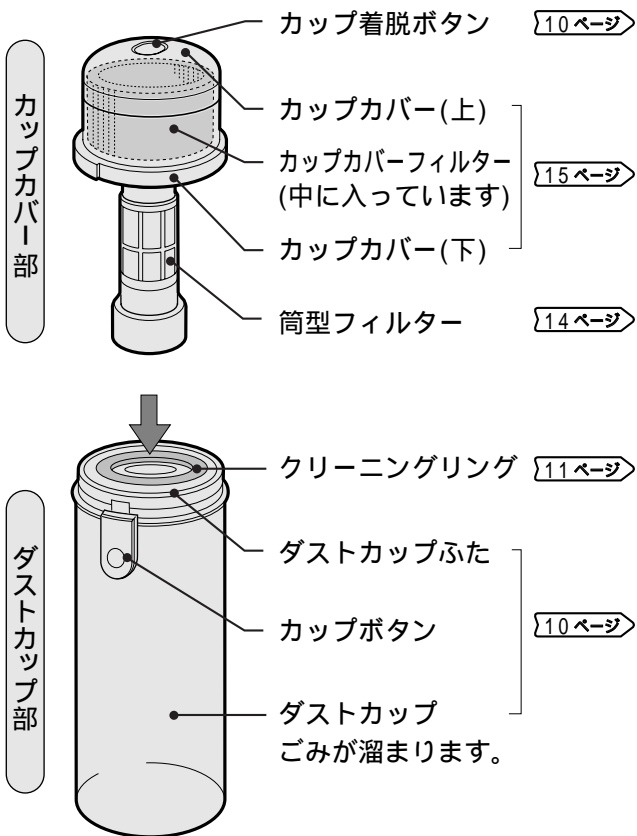
- **カップ着脱ボタン** 10ページ
- **カップカバー(上)**
- **カップカバーフィルター**(中に入っています)
- **カップカバー(下)**

15ページ

- **筒型フィルター** 14ページ

ダストカップ部

- **クリーニングリング** 11ページ
- **ダストカップふた**
- **カップボタン**
- **ダストカップ** ごみが溜まります。

10ページ

ハンドル

延長管伸縮ボタン 6, 7 ページ

ホースフック(裏面) 6, 7 ページ

本体スイッチ 7 ページ

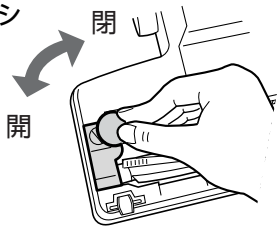
切　入

本体ハンドル

回転ブラシ切換レバー 7 ページ

入　切

吸込口

お知らせ

- ローラースイッチより「カラカラ」と音がすることがありますが、異常ではありません。
- 吸込口を裏返した状態では、ローラースイッチを押しても回転ブラシは高速回転しません。

── ホース
ホースは軽くしなやかな材料を使用していますので、少し曲がりぐせがつくことがあります。

── コードフック(裏面) 6 ページ

── ホースホルダー 6, 7 ページ

延長管セット

延長管は、延長管取り外しボタンを押しながら、引き抜きます。

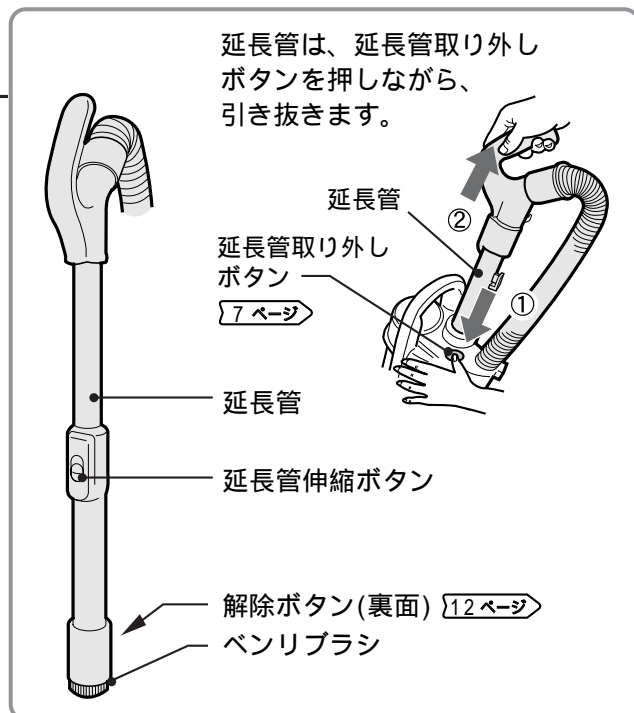
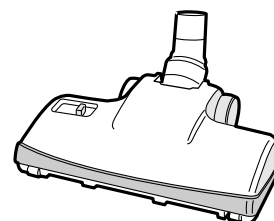
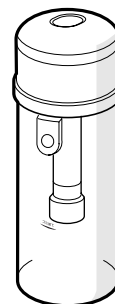
── コード巻取りボタン

電源コードを巻き取るときは、コード巻取りボタンを押す。
完全に巻き取れないときは、少し引き出し、もう一度、ボタンを押してください。

巻き取るときは **差込プラグ**を持つ。

- 電源コードを引き出すときは、電源コード根元の赤マーク以上引っ張らないでください。断線の原因になります。

- 運転中モーターの排気熱により、本体や電源コードが熱くなりますが、異常ではありません。

付属品

吸込口
(1個)

ダストカップセット
(本体装着　1個)

ホースホルダー
(本体装着　1個)

印刷物付属品 (1部)
取扱説明書(保証書付)

仕　様

電　源	100V　50-60Hz
消費電力	750W
吸込仕事率	170W
運転音	62dB
集じん容積	0.7L
質　量	3.6kg (吸込口・延長管・ホース・本体含む)
本体寸法(mm)	使用時 幅239×奥行183×高さ1,020 収納時 幅239×奥行183×高さ845
コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大値を表示しています。
使用時の吸塵力は、吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。

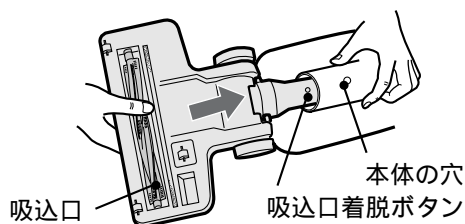
ご使用前の準備 (使いかた 8~9 ページ)

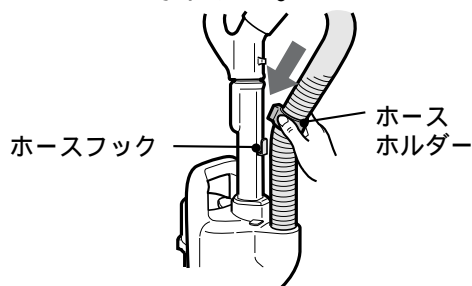
掃除機の組み立てかた

1 吸込口を取り付ける。

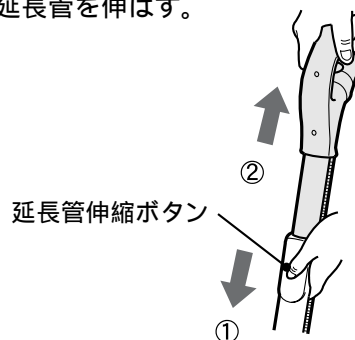
- 吸込口の吸込口着脱ボタンと本体の穴を合わせて、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
  きちんと取り付いていないと、お掃除中に抜け落ちることがあります。

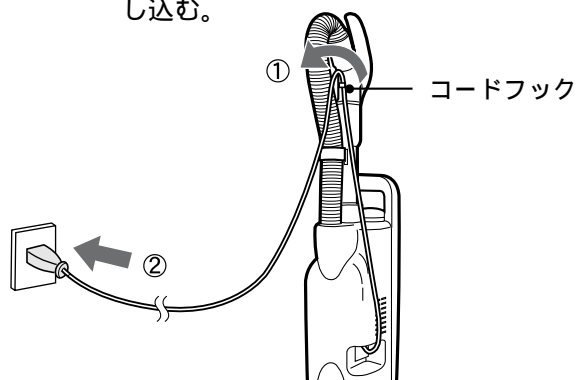
2 延長管を本体に差し込む。

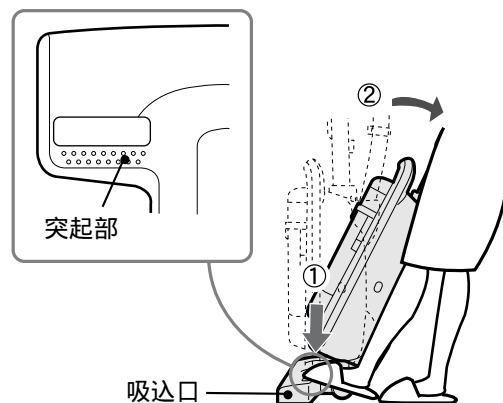
ベンリブラシがセットされているときは、解除ボタンを押しながら止まるまで引いてから差し込んでください。

- ベンリブラシの植毛を本体に挟み込まないよう、差し込んでください。

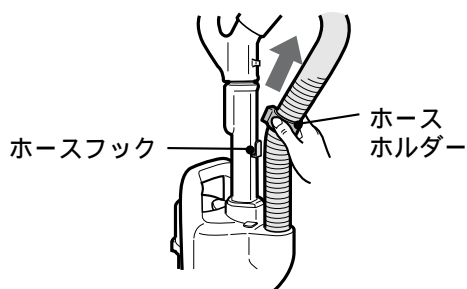
3 ホースホルダーをホースフックに掛ける。

じゅうたん・床・たたみなど 吸込口でお掃除する場合

1 延長管を伸ばす。

- 延長管伸縮ボタンを前に押しながら、延長管を伸ばす。

2 差込プラグを差し込む。

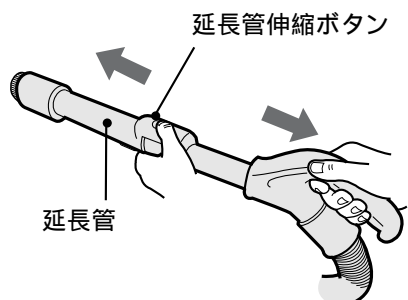
- 電源コードを引き出してコードフックに掛け、差込プラグをコンセントに差し込む。

3 本体を傾ける。

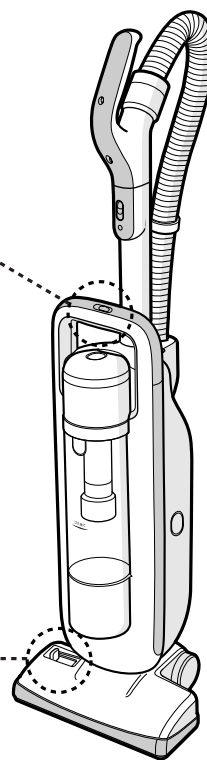
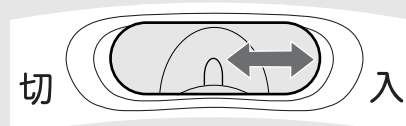
- 吸込口の突起部を足で押さえながら、本体を手前に傾ける。

高い所やカーテン、家具のすき間など
延長管でお掃除する場合

1 **ホースフックからホースホルダーをはずす。**

2 **延長管取り外しボタンを、押しながら延長管を引き抜く。**

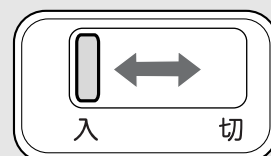
- ベンリブラシが使える状態で、出てきます。
- 吸込口でのお掃除状態から延長管を使う場合は延長管を引き抜く前に、電源コードをコードフックからはずしてください。

3 **延長管を伸ばす。**

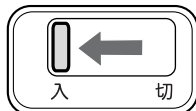
- 延長管伸縮ボタンを前に押しながら、延長管を伸ばす。

本体スイッチ

「入」にすると、運転を始めます。
「切」にすると、止まります。

回転ブラシ切換レバー

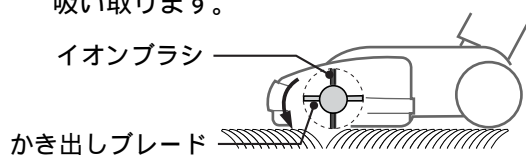
じゅうたんや床をお掃除するときは「入」にします。
- 回転ブラシが動作して、奥のごみをかき出します。

たたみをお掃除するときは「切」にします。

場所に合わせたお掃除のしかた

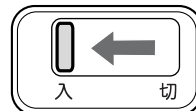
じゅうたん

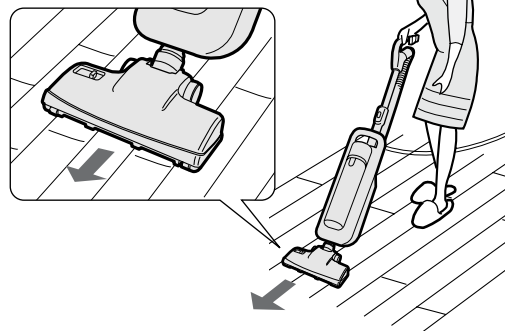
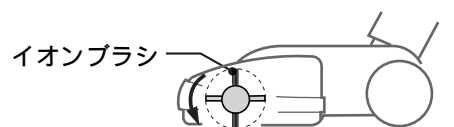
1 回転ブラシ切換レバーを「入」にする。

2 本体スイッチを「入」にする。

① まず一定方向に
② 次に直角方向に
③ 最後に残った隅を
お掃除します。

- イオンブラシでじゅうたんにからんだ、毛髪・ごみ・糸くずを吸い取ります。
- かき出しブレードで、じゅうたんの奥まった所にある砂ごみをかき出し、吸い取ります。

- はじめてお使いのときは、回転ブラシのかき出しでじゅうたんの遊び毛などのごみが多く吸い込まれますが、徐々に少なくなってきます。

床

1 回転ブラシ切換レバーを「入」にする。

2 本体スイッチを「入」にする。

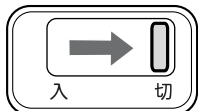
- 傷付き防止のため床の目にそって、軽くすべらせます。

- イオンブラシが高速回転し、ごみ・糸くずや、床の目地などに入ったほこりを吸い取ります。

- 新築などのワックスがけされた床は、吸込口の移動により光沢の差がでることがあります。
  その場合は絞った布で拭き取った後、ワックス拭きをし、乾燥させてください。

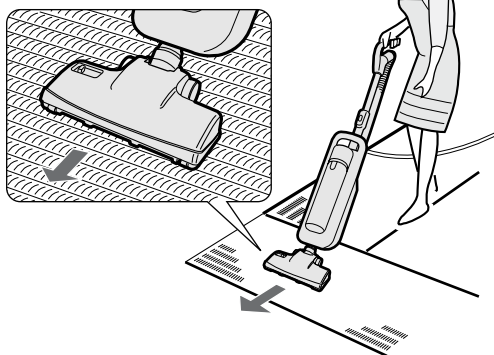
- **お掃除のさい、吸込口を同じ場所で長く使ったり、強く押し付けないでください。**
  じゅうたんや床・たたみを傷めることがあります。
  ゆっくりと軽く前後に動かします。
- 吸込口を床に強く押し付けたり**車輪が摩耗していると、床面を傷めることがあります。**
  摩耗しているときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

- **差込プラグをコンセントに差し込み、お掃除する場所に合わせて回転ブラシ切換レバーを切り換えます。**
- **止めるときは、本体スイッチを「切」にしてください。**

たたみ

1 回転ブラシ切換レバーを「切」にする。

入　切

2 本体スイッチを「入」にする。

- 傷付き防止のためたたみの目にそって、軽くすべらせます。

- 回転ブラシ切換レバーを、「入」にしてお掃除しないでください。回転ブラシの強い回転で、たたみを傷付けることがあります。

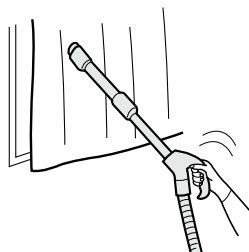
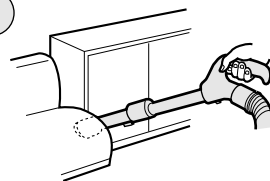
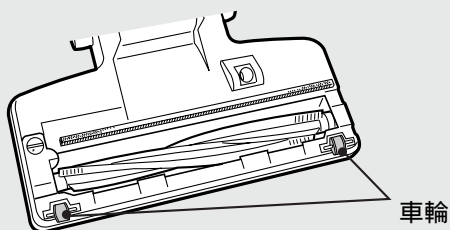
高い所・カーテン・家具のすき間

1 延長管を本体から引き抜く。

7 ページ

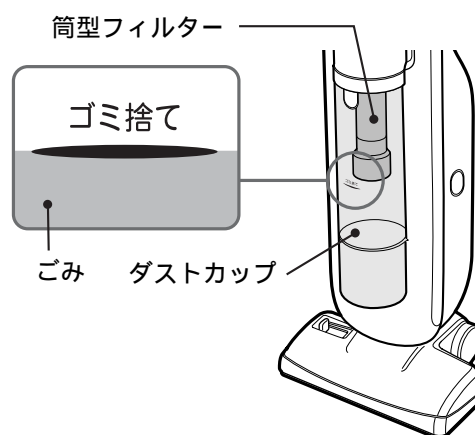
ベンリブラシが使える状態で出てきます。

2 本体スイッチを「入」にする。

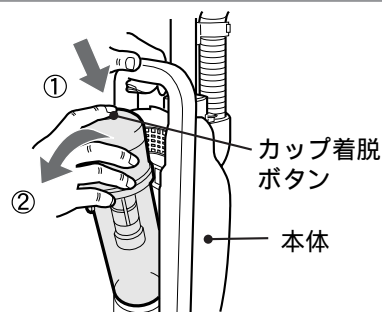
カーテン

家具のすき間

- 延長管は必ず、ベンリブラシがセットされた状態でお使いください。きちんと取り付いていないと、傷付きや故障の原因になることがあります。

ごみの捨てかた

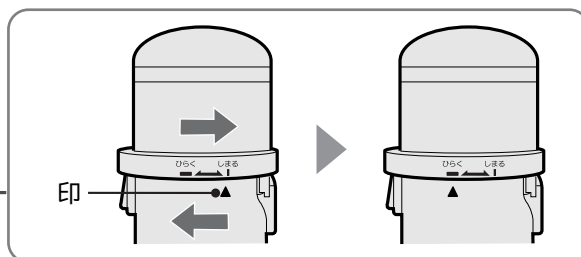
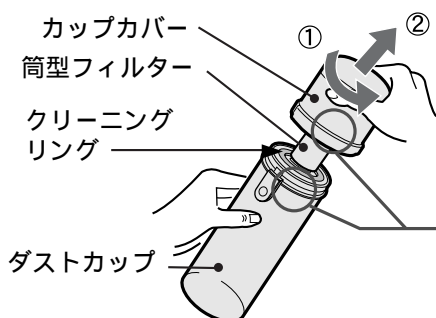
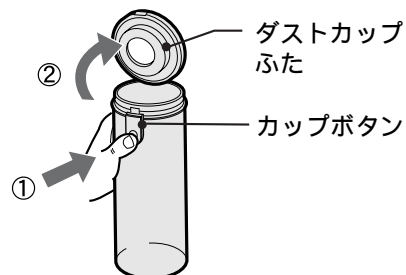
ごみはダストカップをはずして捨てます

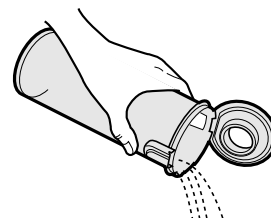
- 衛生面から、お掃除のつどごみを捨てることをおすすめします。

- **「ゴミ捨て」ラインを越える前にごみを捨ててください。**
  ごみの種類によっては、一方に片寄って溜まることがあります。
  この場合もラインを越える前にごみを捨ててください。
  そのまま使用を続けると、筒型フィルターにごみが付着し、ごみ捨て時、カップカバーをはずすときにクリーニングリングにもごみが付着する原因になります。

ダストカップセットのはずしかた

1 本体スイッチを「切」にして、差込プラグをコンセントから抜く。

2 カップ着脱ボタンを押しながら、手前に引いて本体からはずす。

3 カップカバーをはずす。

- カップカバー(下)の ひらく と、ダストカップの▲を合わせてからはずします。はずすときに、クリーニングリングで、筒型フィルターが掃除されます。

4 カップボタンを押してダストカップふたを開ける。

5 ダストカップのごみを捨てる。

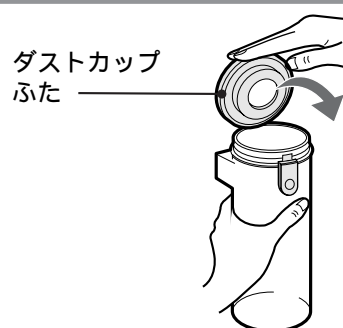
- ごみを捨てるときは、ダストカップをごみ捨て面へ近付けて、さかさまにしてから、静かに引き上げるようにすると、ほこりの舞い立ちが防げます。

筒型フィルターの掃除について

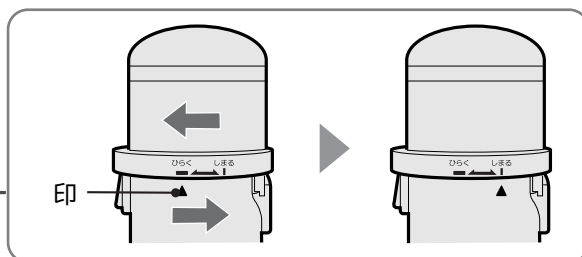
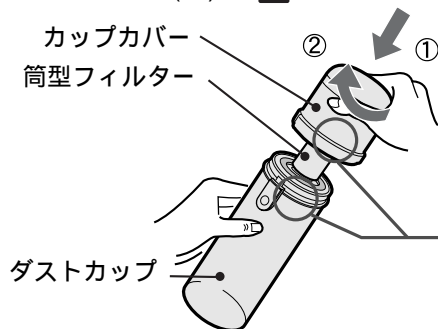
- カップカバーをはずすとき、筒型フィルターが、ダストカップふたのクリーニングリングで掃除されます。
- 付着したごみを念入りに取りたい場合は、ダストカップとカップカバーを、しっかり持ち、 2～3回上下させてください。
- ごみの種類によっては筒型フィルターに付着したごみが落ちない場合がありますので、月2回は中性洗剤で洗ってください。（14 ページ）

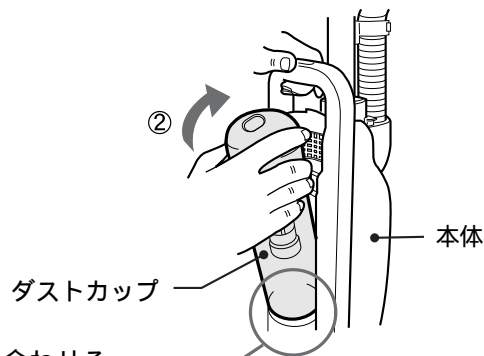
カップカバーは、ゆっくり上下させてください。
いきおいよく動かすと細かいほこりが飛び散ることがあります。

ダストカップセットの取り付けかた

1 ダストカップふたを閉める。

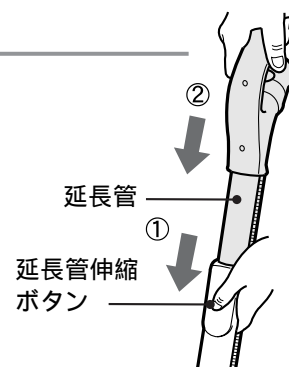
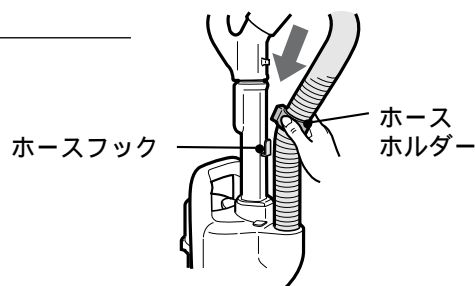
- 「カチツ」と音がするまで、確実に閉めてください。

2 ダストカップとカップカバーを組み立てる。

- 筒型フィルターを、ダストカップふたの穴(クリーニングリング)に通すように、差し込んでカップカバー(下)の ひらく とダストカップの▲印を合わせてから、しまる まで締め付けてください。

3 ダストカップを本体に取り付ける。

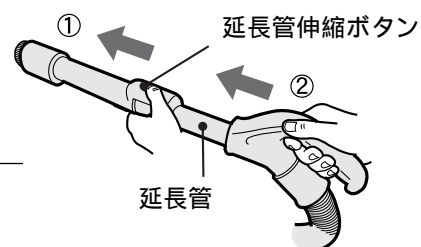
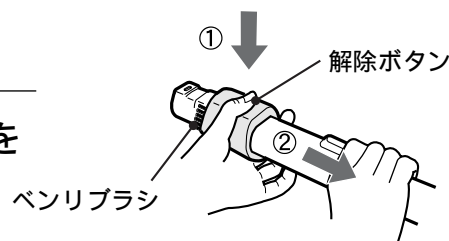
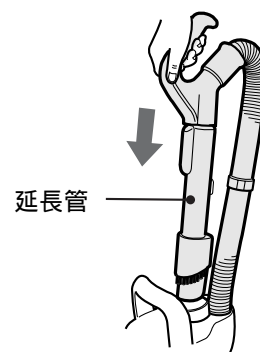
- 下部を合わせて、ダストカップ全体を押し付けるように、「カチツ」と音がするまで、確実に取り付けてください。

収納のしかた

吸込口でお掃除したあとは

1 本体スイッチを「切」にしてから
差込プラグをコンセントから抜き、電源コードをコードフックからはずしてから巻き取る。

2 **延長管を縮める。**
- 延長管伸縮ボタンを前に押しながら、延長管を縮める。

3 **ホースホルダーをホースフックに掛ける。**

延長管でお掃除したあとは

1 本体スイッチを「切」にしてから
差込プラグをコンセントから抜いて電源コードを巻き取る。

2 **延長管を縮める。**
- 延長管伸縮ボタンを前に押しながら、延長管を縮める。

3 **解除ボタンを押しながら、ベンリブラシを止まるまで引く。**

4 **延長管を本体に差し込む。**
- 「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

5 **ホースホルダーをホースフックに掛ける。**

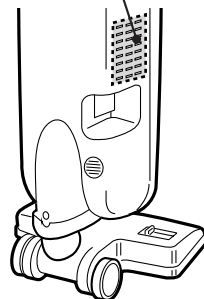
お手入れのしかた

お手入れのさいは、必ず本体スイッチを「切」にしてから、差込プラグをコンセントから抜いてください。

本　体　汚れが目立ってきたときに

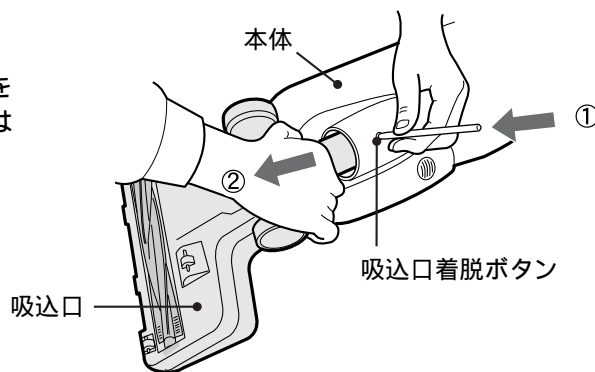
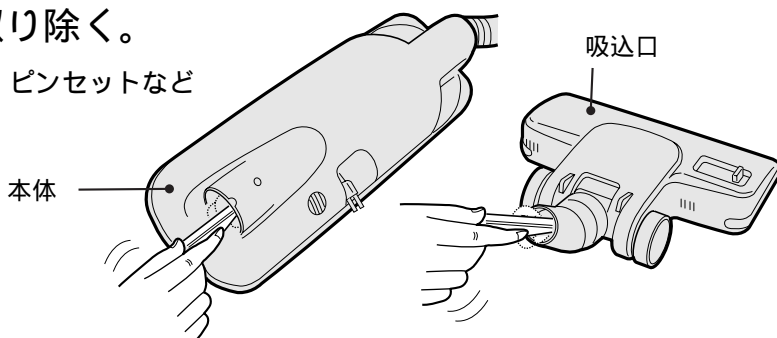
水または、中性洗剤を含ませた布で拭き取ります。
ほこりが取れ、静電気も抑えられます。

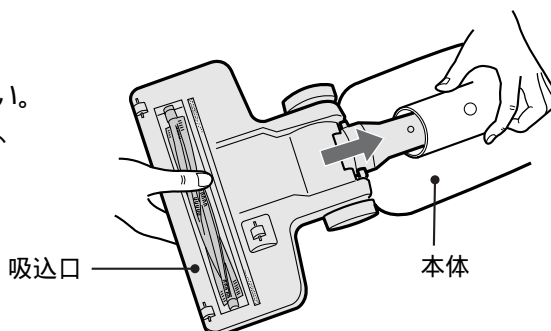
● シンナー・ベンジン類は使わないでください。変質や変色の原因になります。

● 本体フィルターは、お手入れの必要はありません。(取りはずしできません)

本体内部・吸込口内部　本体や吸込口にごみが詰まったときに

1 本体から吸込口をはずす。

● 本体を倒して安定させ、吸込口着脱ボタンを先の細いもので押し込みながら、吸込口をはずします。

2 詰まっているごみを取り除く。

● 本体・吸込口の奥のごみは、ピンセットなどで取り除いてください。

3 吸込口を本体に取り付ける。

● 6ページを参考に確実に取り付けてください。きちんと取り付いていないと、お掃除中に、抜け落ちることがあります。

お手入れのしかた

ダストカップセット

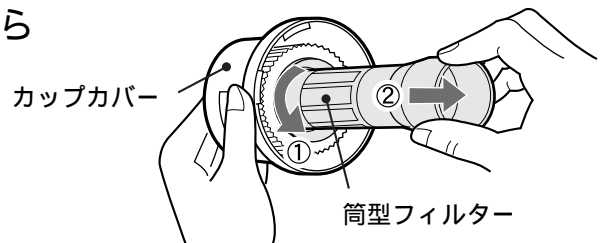
筒型フィルター 月2回を目安に・中性洗剤で洗う

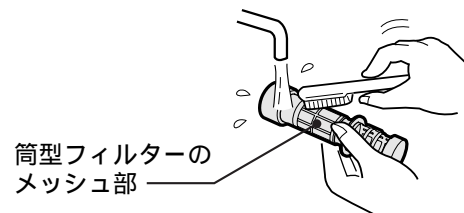
ごみの種類によっては、目詰まりする場合があります。
大量のごみが付着しているときは、そのつど洗ってください。

1 ダストカップとカップカバーをはずす。

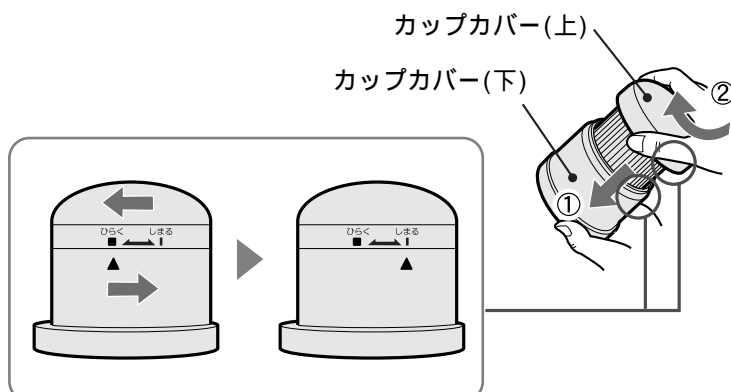
- ダストカップに溜まったごみは捨ててください。10ページ

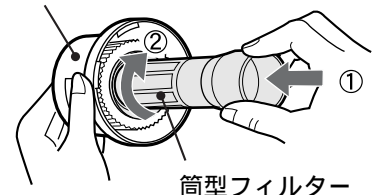
2 筒型フィルターをカップカバーからはずす。

- 矢印の方向にゆるめて引き抜きます。

3 中性洗剤で洗う。

- 水道水を流しながら、筒型フィルターのメッシュ部を、毛先の柔らかい歯ブラシなどでこすって洗います。

ダストカップセットの組み立てかた

1 カップカバー(上)(下)を組み立てる。

- カップカバー(下)の▲とカップカバー(上)の ひらく■ を合わせてから しまる❙ まで締め付けてください。

2 筒型フィルターを取り付ける。

- カップカバー(上)のねじ部に締め付けます。

- こじれないよう、確実に取り付けてください。取り付けるさい、メッシュ部を強く押さえないでください。

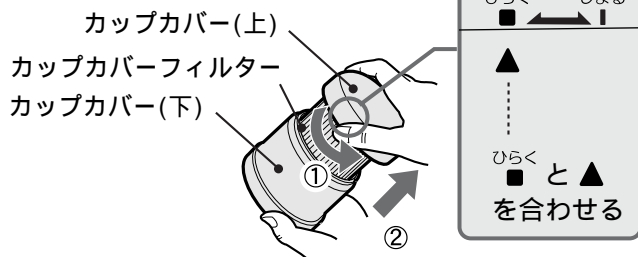
- 筒型フィルターやカップカバーフィルターに、ごみやほこりが付着したまま使用すると、吸込力が弱くなることがあります。こまめにお手入れしてください。
- それぞれの部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。水分が残った状態で使用すると、故障の原因になります。

カップカバー(カップカバーフィルター) 月1回を目安に・水洗い

1 ダストカップとカップカバーをはずす。 10ページ

- ダストカップに溜まったごみは捨ててください。

2 筒型フィルターをはずす 14ページ

3 カップカバーを(上)(下)に分ける。
(矢印の方向に回す)

4 カップカバー(上)(下)を水洗いする。

- カップカバー(上)にはカップカバーフィルターが付いています。やさしく、もみ洗いしてください。
- 洗ったあとは押して水をきり、陰干ししてください。
- 油など水洗いだけで汚れが落ちない場合は、中性洗剤で洗ってください。

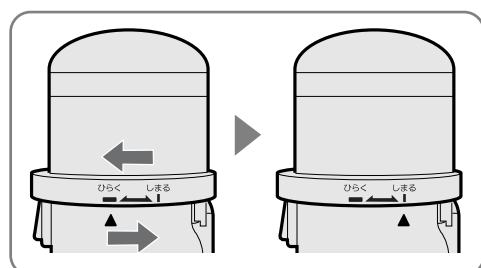
- カップカバーフィルターは洗濯機で洗わないでください。またねじって絞ったりドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。傷みや縮みの原因になります。
- 水洗い後は十分に乾燥させてから取り付けてください。湿ったまま運転するとモーター故障の原因になります。
- カップカバーフィルターは、二重構造になっています。それぞれのフィルターを強く引っ張ったり、ねじったりすると、ちぎれる場合があります。

ダストカップ(クリーニングリング) 月1回を目安に・中性洗剤で洗う

中性洗剤で洗います。

- 毛の硬いブラシで洗わないでください。表面を傷付けます。
  クリーニングリングに付着した髪の毛や、糸くずなどのごみも取り除いてください。
- 洗った後は、柔らかい乾いた布で水分を拭いてください。

3 ダストカップとカップカバーを組み立てる。

- ダストカップのふたは「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。
- カップカバー(下)の ひらく と、ダストカップの▲を合わせてから しまる まで締め付けてください。

4 ダストカップセットを本体に取り付ける。

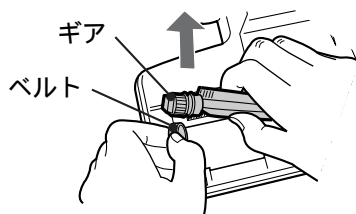
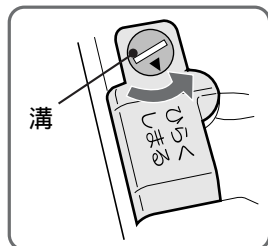
- 下部を合わせてダストカップセット全体を押し付けるように、「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。

お手入れのしかた

吸込口・回転ブラシ　糸くず・毛髪などがからみついたときなど

1 差込プラグをコンセントから抜いてから吸込口を裏返し、ブラシカバーをはずしてから回転ブラシをはずす。

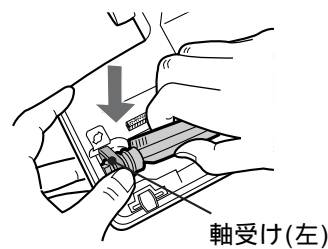
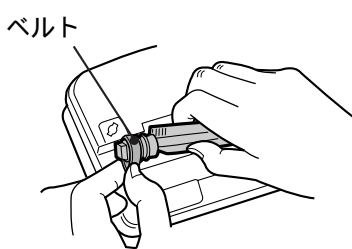
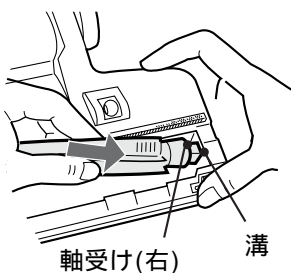
① 溝をコインなどで「ひらく」まで回して、ブラシカバーをはずす。
●爪で回さないでください。けがをすることがあります。

② 回転ブラシを少し持ち上げて、ベルトをギアからはずしてから、回転ブラシをはずす。

2 回転ブラシや車輪に付いた 糸くずや毛髪などを切り取る。

回転ブラシは汚れが気になる場合水洗いすることができます。水洗い後は乾いた布で水を拭き取って陰干しし、十分に乾燥させてから取り付けてください。車輪は絞った布で拭いてください。

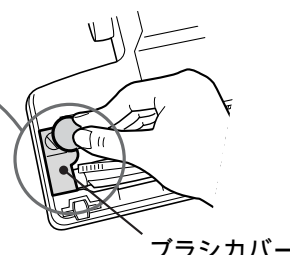
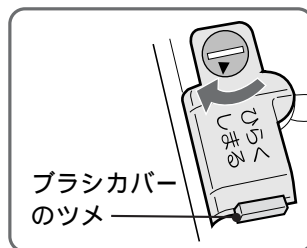
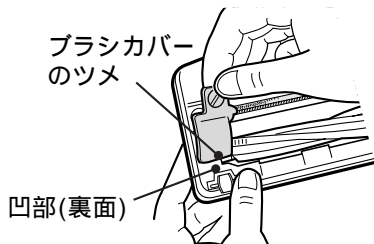
● 薬剤・漂白剤などを使ってお手入れしないでください。
● 水洗いのさい、温水や毛の硬いブラシを使わないでください。また乾燥させるときにはドライヤーなどの熱風を当てないでください。
● 回転ブラシは吸込口ごと洗わず、必ず取りはずして洗ってください。
● から拭きブラシ・エチケットブラシに付着したごみも、取り除いてください。糸くずなどがからみ付いたときは、セロハンテープなどではがし取ってください。

3 回転ブラシを取り付ける。

① 軸受け(右)を溝に入れる。　② ギアにベルトをかける。　③ 軸受け(左)を溝に入れる。

● ベルトは必ずギアのある側に正しく取り付けてください。
逆側に付けると回転ブラシがはずれなくなるなど、故障の原因になります。

4 ブラシカバーを閉める。

① ブラシカバーのツメを吸込口裏面の凹部に掛けて、取り付ける。

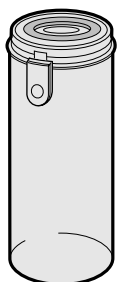
② コインなどで「しまる」まで回してブラシカバーを閉める。

●吸込口は必ずブラシカバーを閉めてからお使いください。
●糸くずやひもなどを吸い込ませないでください。回転ブラシにからんで、故障の原因になります。
●回転ブラシに注油しないでください。プラスチックが割れる原因になります。
●吸込口は水洗いしないでください。故障の原因になります。

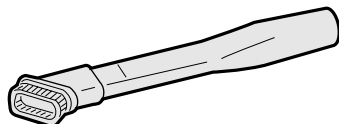
別売品

カップカバーフィルター
カップカバー(上)

希望小売価格1,050円
(税抜価格1,000円)
流通コード
EC-ST3-D(オレンジ)
EC-ST3-G(グリーン)
217 137 0118

EC-ST3-S(シルバー)
217 137 0121

ダストカップ
希望小売価格1,575円
(税抜価格1,500円)
流通コード
EC-ST3-D(オレンジ)
217 137 0119
EC-ST3-G(グリーン)
217 137 0120
EC-ST3-S(シルバー)
217 137 0122

筒型フィルター
希望小売価格2,525円
(税抜価格2,500円)
流通コード
217 395 0796

ソフトブラシすき間用ノズル
希望小売価格840円
(税抜価格800円)
流通コード
217 935 0748

お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
(希望小売価格は2005年1月現在のものです)

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

1 「故障かな?」19 ページ を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
  保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料･部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ … お買いあげ日･販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　　)　　―

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **シャープ修理相談センター** へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

● **修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
● **携帯電話／PHS**でのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
● **FAX**を送信される場合は…………	（ＦＡＸ）	043-299-3865	06-6792-3221

● **沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **「持込修理」**および**「部品購入」**のご相談 は、上記**「修理相談センター」**のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0410)

故障かな？

次のような場合は、故障でない場合がありますので、
修理を依頼される前にもう一度お調べください。

こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
● 本体スイッチを入れてもモーターが動かない	● 差込プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	● 差込プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
● 吸込力が弱い	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。 ● 筒型フィルターが目詰まりしていませんか。 ● カップカバーフィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。14,15 ページ
	● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。13 ページ
● コードが巻き取れない	● コードが片寄って巻き取られたり、よじれていませんか。	● 少し(1～2m)引き出して、再度巻き取ってください。
● 差込プラグおよびコードが異常に熱い	● 差し込みがゆるく、ぐらついていませんか。	●販売店にコンセントの修理をご相談ください。
	● 延長コードを使用していませんか。 （差込プラグおよびコードは通常40℃程度になりますが､異常ではありません。）	● 延長コードをやめ、コンセントに直接差し込んでください。
● 吸込口の動きが悪い	● 車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。	● 毛髪などを取り除いてください。16 ページ
● ダストカップセットが本体に取り付かない	● 本体のダストカップセット取付部付近にごみが溜まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。14,15 ページ
	● ダストカップが、正しく組み立てられていますか。	● ダストカップを正しく組み立ててください。
● 回転ブラシが回転しない ● 回転ブラシが止まる	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。	● ごみを捨ててください。10,11 ページ
	● 筒型フィルターや、カップカバーフィルターが目詰まりしていませんか。	● 筒型フィルターや､カップカバーフィルターをお手入れしてください。14,15 ページ
	● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。13 ページ
	● 回転ブラシに異物が巻き付いていませんか。	● 異物を取り除いてください。

使用中に本体の運転が停止する。電源が入らない。
本体保護のため、筒型フィルターが目詰まりした場合なども自動停止装置がはたらき、運転が止まります。
約1時間後に自動停止は解除され使用できますが、その前に次の処置をしてください。

こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
● 本体の運転が止まる	● 筒型フィルターが目詰まりしていませんか。 ● ダストカップにごみが詰まっていませんか。 ● カップカバーフィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。14,15 ページ
	● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。

上記の処置をしても異常のある場合は、「保証とアフターサービス」17 ページ をご覧のうえ、修理を依頼してください。

掃除機 EC-ST3

取扱説明書

長年ご使用の掃除機の点検を！

このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

● 製品についてのお問い合わせは… シャープお客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280 西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993
《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)	
● 修理のご相談は…	18ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA331VBRZ 05A- CN ①